

# 新着セット販売

カタログ	SalesID	シリーズ名称 (セット・シリーズ・雑誌・パッケージ名)	出版社名	日本以外での 販売可否	販売可能機関	「同時アクセス数 1」の販売価格 (本体価)	「同時アクセス数 2」の販売価格 (本体価)	「同時アクセス数 3」の販売価格 (本体価)
<a href="https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD0906.pdf">https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD0906.pdf</a>	KS00002050	サンデー毎日 復刻版 第1回配本 (分売不可。1・2巻セット、3・4巻セットの分売は可) (第1巻～第4巻セット)	かかし	可	すべて	-	-	150,000
	KS00002051	サンデー毎日 復刻版 (第1巻・第2巻セット。分売不可)	かかし	可	すべて	-	-	99,000
	KS00002052	サンデー毎日 復刻版 (第3巻・第4巻セット。分売不可)	かかし	可	すべて	-	-	99,000
発行元は、毎日新聞社。1922年（大正11年）に週刊朝日と並んで日本で最初に創刊された総合週刊誌のひとつで総合週刊誌の代表的存在に成長を遂げていく。創刊号はタブロイド判、グラビア4ページ、本文24ページで定価10銭。創刊号の印刷部数は34万部。文芸・芸能・スポーツ・旅行・政治など、大衆の欲求や関心に沿った雑誌づくりを徹底するとともに、芸能・文化・政治・経済・社会情勢の分析や鋭く切り込んだスクープ記事など、時代を投影する写真や記事が掲載されている。芥川龍之介・泉鏡花・菊池寛・今東光・佐藤春夫・佐々木味津三・子母沢寛・坪内逍遙・直木三十五・吉川英治・与謝野晶子ほか豊富な執筆陣。1926年（大正15年）から「大衆文芸賞」を募集。第1回は角田喜久雄が一等入選、以後海音寺潮五郎、山手樹一郎、井上靖、村上元三、山岡荘八、源氏鶏太、杉本苑子などを輩出した。1922（大正11）年4月2日第1年1号「創刊号」～1945（昭和20）年12月23日 第24年第49号「週刊毎日最終号」までを複数回に分けて刊行予定。但しB4サイズ（グラフ版）のみを復刻。B5版（大衆文藝号等）は除く。国内の図書館は、戦前（1922～1943）は20大学（欠号多し）。（「週刊毎日」（1943～1945）は6大学が蔵書で欠号多し。）海外では、6大学が所蔵するが、主に戦後1970年以降。戦前は所蔵していても1940年以降で欠号多し。								
<a href="https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD1022.pdf">https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD1022.pdf</a>	KS00002041	就職四季報2025年度末最新4冊セット (同時アクセス数3キャンペーンかつ 10%disc. 2026年3月末まで)	東洋経済新報社	可	すべて	-	-	22,869
東洋経済新報社の「就職四季報」2025年度末の最新版4冊をセット販売して同時アクセス3を恒久的に提供。さらに各タイトルの合計価格から10%引きいたしました。 搭載タイトルは ・就職四季報 総合版 2027-2028年版 ・就職四季報 優良・中堅企業版 2027-2028年版 ・就職四季報 企業研究・インターンシップ版 2027年版 ・「会社四季報」業界地図 2026年版 ※「優良・中堅企業版」は2026年2月下旬以降に単品販売を承ります。4冊セットのみの先行販売です。								
<a href="https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD1048.pdf">https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD1048.pdf</a>	KS00002017	坂口安吾全集12巻セット (2.77%disc,分売可)	平凡社	可	すべて	77,000	-	231,000
没後70年を迎えた今も人気の無頼派作家・坂口安吾。定評ある「定本 坂口安吾全集」を底本とし、その他の全集にも未収録であった作品も収録した著作全集。第1巻から6巻は小説、第7巻から11巻は評論・社会批評、第12巻は随想・雑纂								
—	KS00002035	『生活』復刻版 第1回配本 (全10巻+別冊解題)	柏書房	可	すべて	495,000	-	-
【全文検索可能】(国立国会図書館同等の精度のAI-OCR製) 新中間層が急速に拡大した大正期に「家計」「生活」を論じた、のちの「生活改善運動」に繋がる先駆的な総合雑誌！ ●第1回配本・全10巻+別冊解題 収録巻号…第1巻第1号～第3巻第12号 底本ISBN…978-4-7601-5607-8								
<a href="https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD0905.pdf">https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD0905.pdf</a>	KS00002036	『漫画と読物』&『漫画と写真』復刻版 (第1巻～第4巻セット)	かかし	可	すべて	-	-	150,000
	KS00002037	『漫画と読物』&『漫画と写真』復刻版 (第1巻・第2巻セット)	かかし	可	すべて	-	-	128,000
	KS00002038	『漫画と読物』&『漫画と写真』復刻版 (第3巻・第4巻セット)	かかし	可	すべて	-	-	70,000
「漫画は筆者の心が鏡のように映るものである。可恐（おそるべし）可慎（つつしむべし）」日本初の職業漫画家、北澤楽天が描いた『時事漫画』のエピローグ。北澤楽天が時事新報社時代に手掛けた「時事新報」の日曜版附録として人気を博した「時事漫画」。更なる誌面の刷新を図るため、1931（S6）年7月に『漫画と読物』、1932（S7）年5月に『漫画と写真』と改題した。終刊は同年10月。刊行期間は合わせて僅か1年4か月。国内外の大学にほぼ蔵書がない幻の漫画新聞。当時の国内外の世相を題材として諷刺とユーモアに富んだ表紙絵やコマ漫画を描いた。								

